

大会要項

- 1 名称 第7回愛知県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技
- 2 目的 愛知県の高等学校における少林寺拳法部間の親睦交流と技術向上をはかり、少林寺拳法の正しい姿を一般に公開して、高校生として健全な精神と肉体の育成を目的とする。
- 3 日時 平成30年5月26日(土) 11:00~17:00
※選手は10:30までに体育館に集合してください。体育館は7:30より使用できます。(受付は9:30から会場内で開始します。)
※当日はインターハイブレ大会となりますので、運営時間は例年よりも若干長くなります
- 4 会場 西尾市総合体育館
〒445-0006 愛知県西尾市小島町大郷1-1 TEL 0563-54-7761
- 5 主催 愛知県高等学校体育連盟
- 6 共催 愛知県、愛知県教育委員会、愛知県少林寺拳法連盟
- 7 後援 中日新聞社、愛知県体育協会
- 8 主管 愛知県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
- 9 競技種目 男子 団体演武(6名、補欠2名) 組演武 単独演武
女子 団体演武(6名、補欠2名) 組演武 単独演武
- 10 競技方法 全国高体連少林寺拳法専門部及び全国高等学校少林寺拳法大会競技規則等に基づき行い、各種目とも上位3位まで決めて、賞状を授与する。
また、全国高等学校少林寺拳法大会への出場枠は単独演武上位4名・組演武上位4組・団体演武上位2組(男女別)とする。
・ゼッケンは不要。
但し全国大会出場時は必要(全国高体連少林寺拳法専門部指定のもの)
・組演武・単独演武は一人一種目とする。但し、団体演武と組演武、団体演武と単独演武は重複しての出場を可とする。
・演武時間は、団体演武・自由組演武は1分30秒~2分、単独演武は1分~1分15秒とする。規定組演武は時間計測しない。
- 11 競技規定(男女の混合は認めない。)
①演武者が、「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用出来る。
②演武者が、「3級・2級・1級」の場合は初段科目までの技が使用できる。
(1) 団体演武 ・演武構成は6構成とする。尚、1・6の構成については、規定の単独演武、2・3・4・5の構成については、相対演武とする。単独基本法形及び技については
※1・6の構成について(少林寺拳法競技規則に基づく)
天地拳第1系~第6系、義和拳第1・2系、龍王拳第1・3系、龍の形(逆小手)、紅卍拳、白蓮拳第1系
(2) 組演武 ・2人相対とし、3人掛けは認めない。
・各技については、守者側の競技者が、有する武階の最終科目内(資格内)の技を使用する。

・組演武は予選競技Ⅰとして自由演武、予選競技Ⅱとして規定演武を行う。

予選競技Ⅱ 規定科目

1. 突天一 [天王拳]
2. 切抜(外) [龍王拳]
3. 半轉身蹴 [三合拳]
4. 内受蹴(表) [仁王拳]
5. 片手送小手 [龍華拳]
6. 外押受突 [仁王拳]

※少林寺拳法ボディープロテクターを着用する。

※上記の各技を順に行い、各技は双方行わない。(6構成)

※指定以外の技を行った場合は、失格とする。

※指定技の順序が違った場合は、失格とする。

※指定された以外の連反攻等を行った場合は、総合点より10点の減点を行う。

・予選競技Ⅱの採点は参考とし、全国大会選出には影響しない。

(3) 単独演武 ・正面合掌礼により開始し、正面合掌礼にて終了するものとする。

12 参加料 1名 700円

・参加料は大会当日に徴収致します。

(組演武・団体演武の2種目に出場する場合も、1名分の700円とする。)

13 申込方法(メール申込と郵送申込の両方をお願いします。)

(1) メール申込 下記のアドレスにメールを送ってください。大会出場申込書(Excel ファイル)を送りますので、必要事項を入力し、メールに添付して申し込んでください。

(2) 郵送申込 提出書類 大会出場申込書及び大会審査用紙(濃く書いてください。)

*組演武に出場する場合は予選競技Ⅱの審査用紙(氏名等を記入)も送ってください。

送付先 e-mail: narita@asu.ac.jp

〒460-0016 愛知県名古屋市中区伊勢山1丁目2-29

愛知産業大学工業高等学校 成田利正宛

TEL 052-322-1911 FAX 052-332-3427

(3) 申込締切 平成30年5月2日(水) 必着

14 選手の服装・身嗜み・頭髪等について(遵守事項)

・頭髪においては、極端な長髪は避け、端正な髪形とする。

・男女共、頭髪の加工(染髪・パーマ等)は一切しないこと。

・女子の髪留めについては、金属・プラスチック製の髪留め、又はリボン等は使用せず、黒又は紺色の髪留めゴムのみ使用を可とする。但し、後ろ髪のみ。

・後髪については、ゼッケンにかからない、前髪・横髪・後髪とも目に入らない(かからない)ようにすること。

・ピアス・マニキュア・化粧等はせず、清楚な身嗜みとする。

・競技出場中については、眼鏡・コンタクトレンズ(ハードタイプ)の使用は禁止とする。